

楠葉図書館 館長 梅景(うめかげ)の



ひらまな読書アクション!

「お部屋でできる!野菜づくり」を読んで

土がなくても、おいしい野菜ができた!!



【趣味の園芸】からパワーアップ!!

おうち時間を利用して水耕栽培に挑戦

野菜作りの醍醐味、採れたて野菜のおいしさ実感できました!!

>>> 詳細 <<<

もくじ

- 読んだ本について
- ▼ 「お部屋でできる!野菜づくり」ほか あらすじ / ▼ この本を選んだ理由
- ▼ 感想

- 今回のアクション! ~GreenFarmを買っておうちで挑戦!!~
- ▼ このアクションにした理由は? / ▼ 感想

- 今回の記事を書いた人について
楠葉図書館 館長 梅景重利
花が好き、庭いじりが好きな小生が今回”室内水耕栽培”に挑戦しました。
今回の投稿内容に興味を持たれた方は、是非チャレンジしてみてください!!
-

- 読んだ本について
- ① 「はじめての水耕栽培 お部屋でできる!野菜づくり」
中島 水美(著)
新星出版社
ISBN 978-4-405-08566-4



- ② 「これだったんだ! グリーンインテリアのコツ」
北代 京子(著)
講談社
ISBN 978-4-06-299823-9



③ 「花いっぱい庭づくり」

ブティック社 編刊(ブティック・ムック)

ISBN 978-4-8347-5775-0



④ 「植物を楽しむインテリアのルール」

成美堂出版 編刊

ISBN 978-4-415-31722-9



⑤ 「現代和風の庭」(改訂版)

ブティック社 編刊(ブティック・ムック)

ISBN 978-4-8347-7542-6



▼「お部屋でできる!野菜づくり -はじめての水耕栽培-」 あらすじ

人工照明を利用した、室内での水耕栽培による野菜づくりのノウハウが紹介されています。

サラダ菜・ホウレンソウやシュンギク・レタスなどの身近な野菜、カモミール・セージといったハーブなどの育て方を写真付きで分かりやすく解説しています。

▼この本を選んだ理由

もともと、「趣味の園芸」(?)の小生ですが、野菜づくりがなんと室内でできるときいて、GreenFarm を小遣いで買っちゃいました！食べれる植物栽培を家の中でできるなんて…最高

そんな蛍光灯(LED)などの人工照明を利用した室内での野菜づくりに挑戦してみようと思ったのが始まりです。

水耕栽培器の準備から収穫までのプロセス(その① サラダ菜)



- ・タイマーの設定をする
- ・育成する植物の状態に合わせてモード設定をする
- ・栽培ケースをセットする
- ・栽培ケースに溶液を入れる
- ・栽培スポンジを準備する(取り付け)
- ・苗床パネルに種まきをする



(サラダ菜)

<発芽するまで>

- ・種子が発芽するまで、特に作業はありません。時々観察する程度で OK



(サラダ菜)

<発芽し始めたら>

- ・未発芽のものや成長の悪いものを取り除く「間引き」をします



(サラダ菜)

<成長期>

- ・ぐんぐん大きく育ってきました(もっともとおおきくなーあれ)



(サラダ菜)

<収 穫>

・種まきから 3～4 週間後、根元を 1～2 cm 残して切り取ります



(その② ミズナ)※成長の様子

お手入れ

全て収穫したら、しっかりお手入れしましょう!!

▼ 感想

全くの beginner なので、栽培ボックスを手作りするのではなく、知人に紹介してもらって市販の GreenFarm を買うことにしました。その方が、結果「ほんとうに室内で野菜が育つのか？」の疑問・心配が解けました。

▼ このアクションにした理由は？

お金(初期費用は掛かりました)も手間もかけなくて、普段食べている野菜が素早く作れる。もちろん無農薬なので安心安全。種を植えて発芽させる…栽培ボックスの培地に種をまくだけ、手軽でカンタン!

あとは 24 時間、光と水の管理は自動化。発芽後は間引きをちょこっとするだけ。天候や害虫などの心配する必要もなく日々仕事に忙しい方でもこれなら OK 牧場!!

これはもう、じっくり楽しめて経済的。そして、確実に収穫の喜びを体験できるので、挑戦しない選択はないでしょう!!

▼ いざ、アクション!!

※今回の挑戦までの休日の過ごし方は、花いっぱいの花壇づくり・現代和風の庭づくりそして室内でのグリーン・インテリアに心癒されていました。

そして、その様子がわかる写真も今回 UP させていただきます。

① 花後の挿し木をしたあじさい・イングリッシュラベンダーなど(初挑戦/現在育成中)

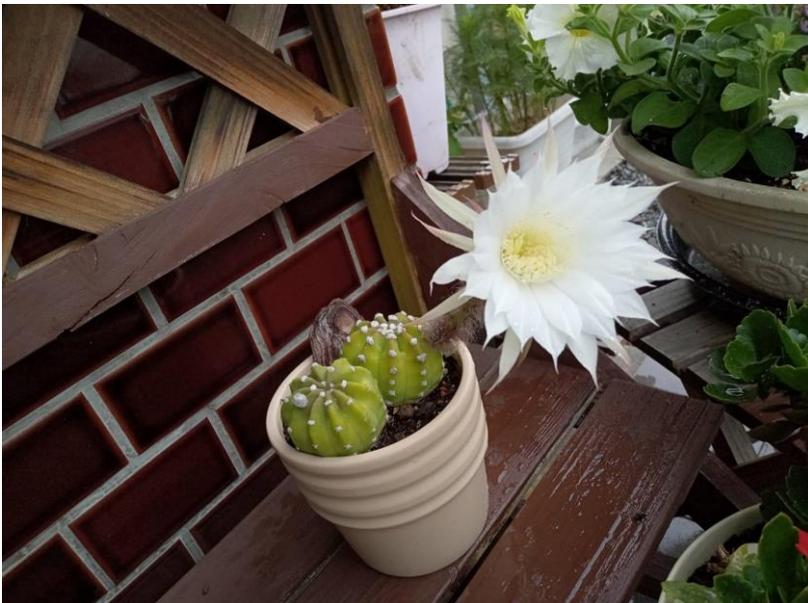




② ポトス・ホンコンカボック



③ 寄せ植え・サボテン(初めてサボテンの花が咲きました。感動!!)



④ 純和風の庭&アイビー&信楽焼のためぎ(剪定は自分自身で!!球状のぎつぎが自慢)



⑤ 水の流れ(ミニ琵琶湖)を表現した庭(自分で設計しました)



⑥ 門柱・ソテツ(南国風)



⑦ さくらんぼ(今年は大豊作でした!!)



⑧ コスモス(6月初旬に咲きました…早咲き!!)・花壇



⑨ 玄関の寄せ植え



⑩ 屋内坪庭と室内インテリア



▼ 感想

今は、「読書アクション(大魔王)」となり、今後は「水耕栽培士」という資格取得に挑戦しようと思っています。

